

関係副詞①

では、関係副詞を検討しよう。

関係副詞を検討する前提として、そもそも副詞とは何かを考えてみよう。

まず、形容詞とは、名詞を修飾するものだ。

これに対して副詞とは、名詞以外を修飾するものだと考えると分かりやすい。

例えば、

This is a **big** apple.の**big**は、
後ろの apple (名詞) を修飾するので
形容詞だ。

これに対して、

This is a **very** big apple.の**very**
は、後ろの big (形容詞) を修飾する
(名詞以外を修飾する) ので副詞だ。

では、こういうのはどうだろう？

go there

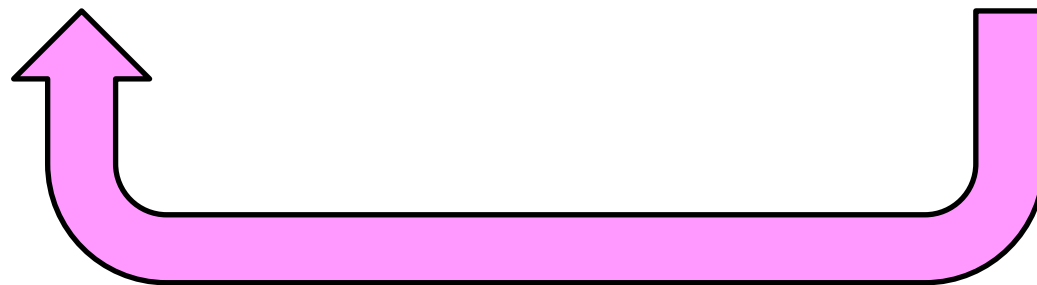
この場合の there は、

go

行く

there

そこへ



と、go (行く) という動詞を、
後ろから修飾しているね。

動詞を修飾している (名詞以外を
修飾している) ので、この
there (そこへ) も副詞だ。

また、

I was born there.

この場合も

be born

生まれる

there

そこで



と、be born (生まれる) という動詞を、
後ろから修飾している。

なので、動詞を修飾している(名詞
以外を修飾している)ので、この
there(そこで)も副詞だ。

以上を前提に、関係副詞を検討
しよう。まず、

例①

This is **the town.**

これはその町だ。

この文から、

the town

を抜き出す (前の This is は無視)

この

The town

↑ だけに着目して

私はそこで (その町で) 生まれた。

↑ という英文を作ると、

I was born **there.**

となる。

↑ この I was born **there.**

という文は、

The town に関する文なので、

The town の直後にくっつける。

すると、

The town I was born **there.**

となり、

This is を戻すと

This is the town I was born there
となる。

この I was born there という文に、
the town を修飾させるには、このままでは
ダメなので、

以下の表に基づいて関係副詞に変換する。

そこで(副詞)	there
関係副詞	where

すると、

This is the town I was born
where. となつて

関係副詞も関係代名詞と同様、常に修飾する語句の直後に置くので、

This is the town I was born
where.

This is the town where I was
born.

となる。

これを

関係副詞の後ろから訳すと

(関係副詞そのものは訳さない)。

関係副詞 where の後ろから

the town where I was born.

私が生まれた

町

「私が生まれた町」となって、

This is **the town** **where**
I was born.

これは私が生まれた町だ。
となるね。

仮に

The town

↑に着目する際に、

私はそこで生まれました。

という英文を、

I was born in it.

in it (in the town) その中でと考えると

This is the town I was born in **it.**

This is the town I was born in **which.**

This is the town **which** I was born in.

目的格の関係代名詞は省略可能なので

This is the town I was born in.

というように、目的格の
関係代名詞の話になる。

もう一つ考えてみる。

今度は、the town を the place にしてみる。

例②

This is **the place.**

これはその場所だ。

この文から、

the place

を抜き出す (前の This is は無視)

この

the place

↑ だけに着目して

私はそこで生まれました。

↑ という英文を作ると、

I was born there.

となる。

↑ この I was born **there.**

という文は、

The place に関する文なので、

The place の直後にくっつける。

すると、

The place I was born **there.**

となり、

This is を戻すと

This is the place I was born there
となる。

この I was born there という文に、
the place を修飾させるには、このままでは
ダメなので、

以下の表に基づいて関係副詞に変換する。

そこで(副詞)	there
関係副詞	where

すると、

This is the place I was born
where. となつて

関係副詞も関係代名詞と同様、常に修飾する語句の直後に置くので、

This is the place I was born
where.

This is the place where I was
born.

となる。

これを

関係副詞の後ろから訳すと

(関係副詞そのものは訳さない)。

関係副詞 where の後ろから

the place where I was born.

場所

私が生まれた

「私が生まれた場所」となって、

This is **the place** **where**
I was born.

これは私が生まれた場所だ。

となるね。

ここまでは **the town** の場合と
一緒だ。

しかし、修飾される語句が **the place** (その場所) の場合に限り、この **the place** を省略することもできる。

the place を省略すると。

This is **where** I was born.

だね。

逆に言えば、英文解釈をする
ときに、
where の前に名詞が無い場
合は、the place が隠れてい
る(省略されている)と考える
と読みやすい。

例えば、

Could you tell me where you
are. とあれば、

Could you tell me the place
where you are.

と考えると、

the place where you are.

場所

あなたがいる

「あなたがいる場所」

を教えてください。

の要領だね。

以上が関係副詞の構造だ。

次回からはまた関係代名詞の細かい箇所を検討しようと思う。

最後に、今回使った

go

動詞

there

副詞

のパターンで、知っておくと便利なフレーズを集めたので、参考に見てもらえたらと思います。

例①

go **abroad** 外国へ行く
外国へ

→abroad は(外国)という名詞ではないので、

go
行く

to
へ

abroad
外国

とするのは間違い。

あくまで、

abroad

外国へ

←副詞だ

以下の例も同様に、

例②

go overseas

海外へ

海外へ行く

例③

go upstairs

上の階へ

上の階へ行く

例④

go downstairs

下の階へ

下の階へ行く

例⑤

live **next door** 隣に住む
隣に

→これは (next door) と2語以上使
ってるので、厳密には副詞句だ。

例⑥

study **abroad** 外国で勉強する
外国で
→留学する

例⑦

go downtown

繁華街へ

繁華街へ行く

例⑧

live uptown

住宅街に

住宅街に住む

→関係代名詞⑤につづく